

**簡易環境制御装置[ECS]説明書** Rev.1

● 概要

簡易環境制御装置[簡易ECS]は1つのスイッチでナースコール、リモコン操作、パソコン操作とACコンセントの操作を行う装置です。リモコンは家電製品に付属のリモコンから学習(登録)させて使用します。



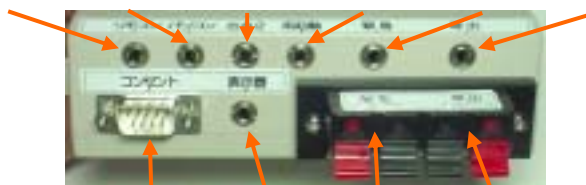
● 各部の名称と機能

➤ 制御部前面



- |   |  |
|---|--|
| <p>スイッチジャック<br/>設定ダイヤル<br/>設定ボタン<br/>学習ランプ<br/>リモコン入力</p> | <p>操作スイッチを接続します。(3.5mmミニプラグ)<br/>設定項目を選択します。<br/>リモコン登録(学習)時、設定変更時に使用します。<br/>リモコン学習動作中点灯します。<br/>学習するリモコン信号を読み込みます。</p> |
|---|--|

➤ 制御部背面

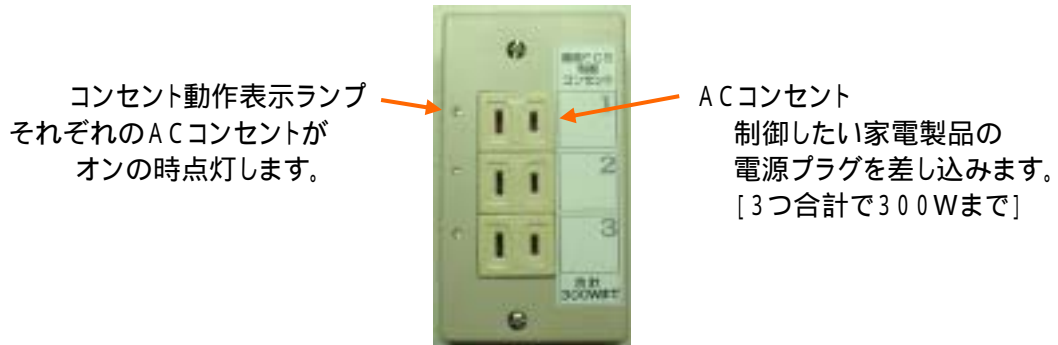


- |  |   |
|--|---|
| <p>リモコンジャック<br/>パソコンジャック<br/>出力2ジャック<br/>PC再起動ジャック<br/>コンセント接続コネクタ<br/>表示器接続コネクタ<br/>緊急ブザー接続ジャック<br/>緊急ブザーターミナル<br/>呼出ブザー接続ジャック<br/>呼出ブザーターミナル</p> | <p>付属のリモコン送信部を接続します。<br/>パソコンの入力補助装置と接続します。(3.5mmミニプラグ)<br/>出力2選択時スイッチ信号が出力されます。(3.5mmミニプラグ)<br/>パソコン再起動用出力です。(3.5mmミニプラグ)<br/>付属のACコンセントを接続します。<br/>付属の表示器を接続します。<br/>ナースコールと接続します。<br/>どちらか一方に接続します。<br/>呼出ブザーと接続します。<br/>どちらか一方に接続します。</p> |
|--|---|

➤ 表示器

<p>表示ランプ 緑: 選択 赤: 出力オン 橙: パソコン操作中</p>	<p>表示ランプ</p>	<p>スイッチランプ 緑: 選択 赤: 実行</p>	<p>接続ジャック 付属のコードで制御部と接続します。</p>
---	--------------	------------------------------------	-------------------------------------

➤ コンセントボックス



➤ 付属品



リモコン送信部  
矢印の方向にリモコン信号が  
送られます



3本  
接続コード  
表示器と制御部の接続、ナースコール、  
パソコンとの接続に使用します。

◆ 接続

1. 表示器と制御部の「表示器」ジャック間を付属のコードで接続してください。
2. 「リモコン」ジャックに付属のリモコン送信部を接続し、矢印がテレビなどの家電製品を向くよう、クリップを固定してください。
3. 「スイッチ」ジャックに操作用スイッチを接続してください。
4. 「パソコン」ジャックとパソコンの入力補助装置間を接続コードでつないでください。
5. コンセントボックスのコードを「コンセント」コネクタに接続してください。
6. 必要に応じて以下を接続してください。  
 「緊急」ジャック / ターミナルとナースコールなど  
 「呼出」ジャック / ターミナルと呼出ブザーなど  
 「出力」ジャックと外部機器  
 「再起動」ジャックとパソコンの電源スイッチなど
7. ACコンセントの電源コードを壁のコンセントにさし込んでください。  
環境制御装置の電源が入り表示部のランプが点灯します。



◆ 操作方法

1. スイッチを短く1回押すとブザーが鳴り、操作項目のランプが「緊急」から順に(オートスキャン動作)緑で点灯します。[スイッチを押すごとに項目移動(シフト動作)するよう設定できます]
2. 希望する操作項目のランプが点灯中にスイッチをもう一度押すと、ブザーが鳴り、ランプが赤に変わって操作が実行されます。
3. 「緊急」を実行した場合、「緊急」出力が1秒間オンとなり、呼出が行われます。[出力オン時間は設定で変えられます]
4. 「呼出」を実行した場合、「呼出」出力が1秒間オンとなり、呼出が行われます。[出力オン時間は設定で変えられます]
5. リモコンの項目を実行した場合、その項目に登録したリモコンの操作が行われます。
6. リモコン項目の実行時にスイッチを押したままにするとリモコン操作が繰り返行われます。
7. 「パソコン(出力1)」または「出力2」を実行した場合、ランプが橙で点灯したままとなり、以降のスイ

ッチ操作は直接「パソコン」出力または「出力2」に送られてパソコン、意思伝達装置などの操作を行うことができます。[動作方法は設定で変えられます]

8. パソコン操作を終了するときランプが緑になるまでスイッチを押したままにします。
9. コンセント操作を実行した場合、選択したコンセントがオンとなり、表示器のランプとコンセントボックスの動作ランプが点灯します。
10. コンセントはスイッチをはなした後もオンのまま保たれ、他の項目操作ができます。
11. オン状態のコンセントを選択し実行するとコンセントはオフとなり、コンセントボックスの動作ランプが消灯します。
12. 「パソコン再起動」を実行すると、スイッチを押している間「再起動」出力がオンとなります。[動作方法は設定で変えられます]

#### ◆ リモコンの学習

1. 使用する前にお持ちの家電製品のリモコン信号を学習(登録)させる操作が必要です。
2. 学習は一度行えば電源を切っても残ります。
3. 8つのリモコン信号を学習させることができます。
4. 学習済みの項目に再び学習を行うと前の内容は消え、新しい内容が上書きされます。

#### ◆ 学習方法

1. 通常のスイッチ操作で登録する項目(リモコン項目)を選択し実行してください。  
選択項目のランプが緑で点灯した状態にします。
2. 設定ダイヤルを「0」に合わせてください。  
小さいドライバーで回してください。
3. 設定ボタンを先の細いもので押してください。  
学習ランプが点灯します。学習ランプは10秒後に消灯します。それまでに3,4の操作を行わなかった場合は以前の学習内容が残ります。
4. テレビなど家電製品付属のリモコンの送信部をリモコン入力に密着させてください。  
リモコン送信部
5. リモコンの学習させたいボタンを、普段リモコン操作を行うように押してください。長く押すと音量が上がりすぎるなど不都合が起こる場合があります。
6. 学習が完了すると登録ランプが消えます。
7. リモコン操作を行って動作を確認してください。



#### ➤ リモコン学習のヒント

リモコン信号は項目あたり1.2秒まで学習できます。テレビなどの通常のリモコン信号は0.1秒程度で、ボタンが押されたままだと繰り返し出力されます。学習の時リモコンのボタンを押す時間が長いと繰り返し信号も学習され、リモコン操作時にそのまま出力されるため、例えば音量を少し上げたいときに一気に上がってしまうことがあります。学習時のボタン操作は普段リモコンを操作している感覚(長さ)で行ってください。

とは逆に、リモコンボタンを長く押して繰り返し信号も学習すると、音量を一気に下げたり、ビデオの早送り操作などに利用できます。

ほとんどのエアコンはリモコンの「運転・停止」ボタンを押したとき、運転と停止の信号が交互に出ます。学習するときは運転と停止をそれぞれ別のチャンネルに学習してください。エアコンの運転信号には冷房/暖房、温度設定、風量設定など情報も含まれており、それ

それぞれ異なります。リモコンの表示やエアコン本体の状態を見ていくつかの条件を設定してそれぞれ異なった項目に学習してください。

ビデオなどのGコードは学習できません。予約を行う場合は、リモコンの「メニュー」、「」、「決定」ボタンなどを学習し、メニューから予約画面をテレビに出して操作します。プレイステーション2用の「DVDリモートコントローラ」のリモコン信号を学習するとプレイステーション2の操作ができます。ゲーム操作も可能ですが複数のボタンを同時に押すことはできません。また、すばやい操作ができないため遊ぶことができるゲームは限られます。

リモコンに使われている赤外線は人間には見えませんがビデオカメラやデジタルカメラには写ります。リモコン信号が送信されているかどうかをこれらのカメラのモニタ画面で確認することができます。



家電製品用リモコンの送信部が濃い色のカバーで覆われている場合、リモコンのボタンを押した状態でデジタルカメラなどで見ると、どこから赤外線が出ているかがわかります。リモコン学習の際はその部分を簡易環境制御装置のリモコン入力部に密着させるようにしてください。



リモコンによっては2箇所から信号が出ているものがあります。どちらの信号も同じです。



## ◆ 設定

操作方法や動作のしかたを変えることができます

### 1. 設定方法

設定ダイヤルを設定したい項目番号に合わせてください。  
小さいドライバーで回してください。

設定ボタンを先の細いもので押してください。

表示器に現在の設定値(現在値)が表示されます。  
現在値は赤いランプの点灯数で表されます。

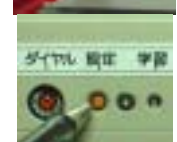
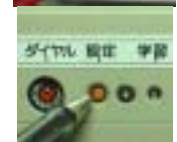
例: 現在値5の時5個点灯

点灯数が多いときランプがちらつきませんが故障ではありません。  
操作スイッチを短く押すと、押すごとに現在値が1増えます。  
現在値が16の時にスイッチを押すと、現在値は1に戻ります。  
現在値が希望する値になったら、スイッチを長く押します。

ブザーが鳴り、現在値が新しい設定値として記憶されます。

続けて別の項目の設定を行う場合はダイヤルを設定したい項目の数字にあわせ、設定ボタンを2回押してください。(2以降と同じ)

設定を終了するにはダイヤルを0にあわせ設定ボタンを1回押すか操作スイッチを長く押してください。



注1. 「パソコン」「出力2」操作中(ランプが橙で点灯中)は設定操作を行えません。  
 注2. オートスキャンで項目移動中は設定操作を行えません。

2. 設定項目

ダイヤル	項目	設定値	初期値																																								
1	操作方法	<p>項目移動の方法</p> <p>1: オートスキャン                      2: オートスキャン、節電(消灯)後1項目に戻る                      3: オートスキャン、スキャン開始時ゆっくり(倍の時間)                      4: オートスキャン、節電後1項目に戻る、                      スキャン開始時ゆっくり                      5: シフト                      6: シフト、節電後1項目に戻る</p> <p>設定値は16まで入力できますが7以上では正しく反映されません。1から6の範囲内で設定してください。</p>	4																																								
2	操作スピード	<p>項目を選択/実行するためのスイッチを押す速さ/長さ</p> <p>オートスキャン操作時                      スキャン間隔                      繰り返し操作の間隔はスキャン間隔の倍</p> <p>シフト操作時                      実行のためにスイッチを押す時間</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>0.25</td> <td>5</td> <td>0.5</td> <td>9</td> <td>1.0</td> <td>13</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0.3</td> <td>6</td> <td>0.6</td> <td>10</td> <td>1.2</td> <td>14</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>0.35</td> <td>7</td> <td>0.7</td> <td>11</td> <td>1.5</td> <td>15</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>0.4</td> <td>8</td> <td>0.8</td> <td>12</td> <td>2.0</td> <td>16</td> <td>4.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>操作音(ブザー)を鳴らしたときスキャン間隔はブザーの鳴る時間約0.1秒が上表の値に加わります。</p> <p>長押し動作(ダイヤル7)を選択した場合長押し時間の設定値(ダイヤル8)は操作スピード(ダイヤル2)の設定時間より充分(4倍以上)長く設定してください。                      設定時はダイヤル2と8で時間の単位が異なるので注意してください。</p>	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	1	0.25	5	0.5	9	1.0	13	2.5	2	0.3	6	0.6	10	1.2	14	3.0	3	0.35	7	0.7	11	1.5	15	3.5	4	0.4	8	0.8	12	2.0	16	4.0	9
設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]																																				
1	0.25	5	0.5	9	1.0	13	2.5																																				
2	0.3	6	0.6	10	1.2	14	3.0																																				
3	0.35	7	0.7	11	1.5	15	3.5																																				
4	0.4	8	0.8	12	2.0	16	4.0																																				
3	操作音(ブザー)	<p>スイッチ操作時、スキャン/シフトによる項目移動時の音</p> <p>1: ブザーを鳴らさない                      2: スキャン/シフトで1項目に移動したとき鳴らす                      3: スキャン/シフトでの項目移動ごとに同じ音を鳴らす                      4: スキャン/シフトでの項目移動ごとに音階を変える</p> <p>設定値は16まで入力できますが5以上では正しく反映されません。1から4の範囲内で設定してください。</p>	4																																								
4	オートスキャン 繰り返し回数	<p>スイッチ操作がないとき、何周したらスキャンを停止するか</p> <p>1~8: 1~8周で停止                      9~16: スイッチ操作までスキャンし続ける</p>	3																																								

5	節電	<p>一定時間スイッチ操作が無いとき表示を消す                      1:消灯しない                      2~16:下表の時間スイッチ操作がないとき消灯</p> <table border="1" data-bbox="571 342 1241 571"> <thead> <tr> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [分]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>5</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>24</td> <td>13</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>30</td> <td>14</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>45</td> <td>15</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>15</td> <td>12</td> <td>60</td> <td>16</td> <td>4.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>ダイヤル1で設定値を2, 4, 6にした場合、消灯から戻ったとき1項目からスキャン/シフトを開始します。</p>	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [分]	1		5	6	9	24	13	1.5	2	2	6	8	10	30	14	2.0	3	3	7	12	11	45	15	3.0	4	4	8	15	12	60	16	4.0	9
設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [分]																																				
1		5	6	9	24	13	1.5																																				
2	2	6	8	10	30	14	2.0																																				
3	3	7	12	11	45	15	3.0																																				
4	4	8	15	12	60	16	4.0																																				
6	節電からの戻り時間	<p>節電(消灯)から操作をはじめるとき、スイッチを押す時間を長くする                      1:スイッチを押す時間を長くしない。(点灯中と同じ)                      2~16:節電から戻るためにスイッチを長めに押す</p> <table border="1" data-bbox="571 824 1241 1052"> <thead> <tr> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>1.0</td> <td>9</td> <td>1.8</td> <td>13</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0.4</td> <td>6</td> <td>1.2</td> <td>10</td> <td>2.0</td> <td>14</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>0.6</td> <td>7</td> <td>1.4</td> <td>11</td> <td>2.2</td> <td>15</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>0.8</td> <td>8</td> <td>1.6</td> <td>12</td> <td>2.4</td> <td>16</td> <td>3.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>ダイヤル1で設定値を2, 4, 6にした場合、消灯から戻ったとき1項目からスキャン/シフトを開始します。</p>	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	1	0	5	1.0	9	1.8	13	2.6	2	0.4	6	1.2	10	2.0	14	2.8	3	0.6	7	1.4	11	2.2	15	3.0	4	0.8	8	1.6	12	2.4	16	3.2	4
設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]																																				
1	0	5	1.0	9	1.8	13	2.6																																				
2	0.4	6	1.2	10	2.0	14	2.8																																				
3	0.6	7	1.4	11	2.2	15	3.0																																				
4	0.8	8	1.6	12	2.4	16	3.2																																				
7	長押し時の動作	<p>スイッチを押したままにしたときの動作                      1:なし                      2:「緊急」                      3:「呼出」                      4:「緊急」+「呼出」                      5:全コンセントオフ                      6:「緊急」+全コンセントオフ                      7:「呼出」+全コンセントオフ                      8:「緊急」+「呼出」+全コンセントオフ</p> <p>設定値は16まで入力できますが9以上では正しく反映されません。1から8の範囲内で設定してください。</p>	2																																								
8	スイッチ 長押し時間	<p>長押し動作を行うためにスイッチを押したままにする時間</p> <table border="1" data-bbox="571 1641 1241 1870"> <thead> <tr> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>0.2</td> <td>5</td> <td>1.2</td> <td>9</td> <td>4.8</td> <td>13</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0.4</td> <td>6</td> <td>1.6</td> <td>10</td> <td>6.0</td> <td>14</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>0.6</td> <td>7</td> <td>2.4</td> <td>11</td> <td>9.0</td> <td>15</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>0.8</td> <td>8</td> <td>3.0</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>16</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> <p>長押し時間の設定値は操作スピード(ダイヤル2)の設定時間より充分長く(4倍以上を推奨)設定してください。同様に「パソコン」「出力2」操作から戻るための長押し時間(ダイヤルD, E)より長く設定してください。</p>	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	1	0.2	5	1.2	9	4.8	13	18	2	0.4	6	1.6	10	6.0	14	24	3	0.6	7	2.4	11	9.0	15	36	4	0.8	8	3.0	12	12	16	48	9
設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]																																				
1	0.2	5	1.2	9	4.8	13	18																																				
2	0.4	6	1.6	10	6.0	14	24																																				
3	0.6	7	2.4	11	9.0	15	36																																				
4	0.8	8	3.0	12	12	16	48																																				

		設定時はダイヤル8と2、D、Eでは時間の単位が異なるので注意してください。																																									
9	「緊急」時のブザー音	出力オン時の内蔵ブザーの鳴り方 1:鳴らない 2:短く鳴る 3:出力オンの間鳴る	3																																								
A	「呼出」時のブザー音	設定値は16まで入力できますが4以上では正しく反映されません。1から3の範囲内で設定してください。	2																																								
B	「緊急」出力オン時間	出力のオン時間 スイッチをはなしても下記の時間オンし続ける スイッチを押したままでも下記の時間で一旦オフとなる	5																																								
C	「呼出」出力オン時間	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>0.2</td> <td>5</td> <td>1.0</td> <td>9</td> <td>2.4</td> <td>13</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0.4</td> <td>6</td> <td>1.2</td> <td>10</td> <td>3.0</td> <td>14</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>0.6</td> <td>7</td> <td>1.6</td> <td>11</td> <td>4.0</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>0.8</td> <td>8</td> <td>2.0</td> <td>12</td> <td>5.0</td> <td>16</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	1	0.2	5	1.0	9	2.4	13	6.0	2	0.4	6	1.2	10	3.0	14	8.0	3	0.6	7	1.6	11	4.0	15	10	4	0.8	8	2.0	12	5.0	16	15	5
設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]																																				
1	0.2	5	1.0	9	2.4	13	6.0																																				
2	0.4	6	1.2	10	3.0	14	8.0																																				
3	0.6	7	1.6	11	4.0	15	10																																				
4	0.8	8	2.0	12	5.0	16	15																																				
D	「パソコン」操作	項目実行後その項目にとどまり連続操作を行うか 1:項目にとどまらない(単発操作) 外部機器制御用 次にスイッチを押したときはスキャン/シフトを開始 2~16:その項目にとどまる(連続操作) パソコン操作用 下表の時間スイッチを長押しするまでスキャン/シフトを開始しない	10																																								
E	「出力2」操作	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td>1.0</td> <td>9</td> <td>2.4</td> <td>13</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0.4</td> <td>6</td> <td>1.2</td> <td>10</td> <td>3.0</td> <td>14</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>0.6</td> <td>7</td> <td>1.6</td> <td>11</td> <td>4.0</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>0.8</td> <td>8</td> <td>2.0</td> <td>12</td> <td>5.0</td> <td>16</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>長押し動作(ダイヤル7)を選択した場合長押し時間の設定値(ダイヤル8)は「パソコン」「出力2」操作から戻すための長押し時間(ダイヤルD、E)より長く設定してください。 設定時はダイヤル8とD、Eでは時間の単位が異なるので注意してください。</p>	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]			5	1.0	9	2.4	13	6.0	2	0.4	6	1.2	10	3.0	14	8.0	3	0.6	7	1.6	11	4.0	15	10	4	0.8	8	2.0	12	5.0	16	15	10
設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]																																				
		5	1.0	9	2.4	13	6.0																																				
2	0.4	6	1.2	10	3.0	14	8.0																																				
3	0.6	7	1.6	11	4.0	15	10																																				
4	0.8	8	2.0	12	5.0	16	15																																				
F	「パソコン再起動」操作	出力のオン時間 1:スイッチを押している間出力オン 2~16:下表の一定時間出力オン <table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> <th>設定値</th> <th>時間 [秒]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td>1.0</td> <td>9</td> <td>2.4</td> <td>13</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0.4</td> <td>6</td> <td>1.2</td> <td>10</td> <td>3.0</td> <td>14</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>0.6</td> <td>7</td> <td>1.6</td> <td>11</td> <td>4.0</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>0.8</td> <td>8</td> <td>2.0</td> <td>12</td> <td>5.0</td> <td>16</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]			5	1.0	9	2.4	13	6.0	2	0.4	6	1.2	10	3.0	14	8.0	3	0.6	7	1.6	11	4.0	15	10	4	0.8	8	2.0	12	5.0	16	15	1
設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]	設定値	時間 [秒]																																				
		5	1.0	9	2.4	13	6.0																																				
2	0.4	6	1.2	10	3.0	14	8.0																																				
3	0.6	7	1.6	11	4.0	15	10																																				
4	0.8	8	2.0	12	5.0	16	15																																				

## ◆ 接続仕様 [技術情報]

## 1. スイッチ入力

電圧:5V 極性あり(外側電極がマイナス側) 入力ショートでオン オン時の電流:0.5mA

注意:電源オフ時スイッチ入力と「緊急」出力が直結します。「緊急」出力に高い電圧/電流の機器を接続した場合、電源オフ時にスイッチにその電圧/電流がかかります。スイッチはそれに耐えられるものを使用してください。

## 2. 「緊急」「呼出」出力

リレー接点出力 絶縁 無電圧 無極性 接点定格:30V、1A

ジャックとターミナルに出力される信号は同じです。

ジャックにプラグを差し込むとターミナルには信号が出力されません。(赤側が切れる)

## 3. 「パソコン」「出力2」出力

フォトモスリレー出力 絶縁 無電圧 無極性 出力定格:30V、0.1A

## 4. 「コンセント」出力

1つのコンセントあたり最大300Wまで。

3つのコンセントの合計300Wまで。

## 5. 「再起動」出力

リレー接点出力 絶縁 無電圧 無極性 接点定格:30V、1A

## 6. 電源

電源はコンセントボックスより供給されます。

消費電力 待機時:約1W 最大:約3W (コンセント出力をのぞく)